



群羊を駆って猛虎を攻む 力を合わせて共に前進しよう

連合沖縄北部地協

2022年2月1日（火）
第22-1号
（総168号）

発行責任者
連合沖縄
北部地域協議会
議長：北城睦美
☎0980-54-2254

毎月第3木曜日は「司法書士相談日」です
組合員以外でもどなたでも相談できます。もちろん
無料ですので、ぜひご活用ください。



年頭のあいさつ

議長 北城 睦美

昨年末はお正月の買い物客で久々に町が賑わい、新年はコロナも減り通常の生活に戻るのでは、と思ったのも束の間、米軍基地からの感染（オミクロン株）が広がり、これまでにない最悪の感染者数となつてしまっています。米国では、当時一日数百万人の感染者数を出している状況にありながら、基地内での出入国の際の検査もなく、米軍人は予防対策も不十分なまま市中に出ており、驚きと共に怒りが沸いてきました。同時に、やはり軍事基地はいらないと思いました。

玉城県知事も「地位協定」の見直しを訴えたものの、岸田首相は痛みを共有することもなく「見直しはしません」と言い放ちました。県民の「軍事基地はいらない」という声を無視し、日本政府は沖縄を軍事要塞化しようとしています。（米中対立の中、台湾有事を想定して南西諸島の島々に自衛隊基地を造り、日米共同訓練をしている現実がある）さらに岸田首相は、憲法改悪を押し進めることも考えています。私たちは反戦・反基地・平和を守る闘いをこれまで以上に取り組む必要があると思っています。

コロナ下で私たちの生活も一変し、現実に職を失い生活苦に陥っている労働者もいます。激務に続く激務で疲労困憊の医療従事者は、労働強化だけでなく十分な給与をもらえていません。働き方も変えられています。出勤せりモートでの仕事対応、会議などもリモートが増えてきました。ITを駆使した社会が創られようとしています。私はその事に少なからぬ危機感を持っています。人手がいらなくなるという事。仕事を失う人・採用という枠がせばめられるであろうと。人間が人間らしく生きていくということはどういうことなのか、これでいいのだろうかと考えてしまいます。

労働者にとって厳しい年になりそうですが、お互いにふんばりながら連携して乗り越えていきましょう。

新年早々、課題の大きい重い話にはのお話を少し。

みなさんのご家庭はどのような正月の御馳走でしたか？

沖縄には元々正月料理はなく、来客



には温かいお茶とコー菓子やサータ
ーマーム(白土豆の甘露)でもてな
したようです。本土の正月料理には
縁起につながる物が多く、それを沖
縄の家庭で取り入れるようになって
きました。

よろこぶで昆布巻き、まめ(忠実)
に働いて暮らせますようにと黒豆、
お米がたくさん穫れますようにと田
作り(ごまめ)、腰が曲がるまで元
気で長生きできますようにと海老、
深く根をはり発展しますようにと牛
蒡(ごぼう)・・・等々。しっかりと
ただいて新しい年に向かっていった
のですね。

いずれにせよ、新年は夢を抱ける
清々しい気持ちで迎えたいですね。
今年も共に頑張っていきましょう。
どうぞよろしくお願いいたします。

群羊を駆って猛虎を攻む

羊を集めて虎を攻める。力の弱い
者が集まって強い者に立ち向かう。
団結することの大切さ、労働組合の
意義を連想します。それに虎の力強
さが加わればすごいですね。

「第16回定期総会」を実現



21年12月9日に港区公民館にて「第16回定期
総会」を開催しました。この時期、コロナ感染も
少し落ち着いていたこともあり、規模と時間を
短縮して対面でおこなうことができました。

総会はJ-P労北部支部の富平代議員、沖縄組
国頭支部の渡具知代議員を議長団に選出して進
められました。北城議長あいさつの後、連合沖縄
の東盛会長、北部地区労の石川議長から来賓あ
いさつをいただき、各地協からも連帯のメッセ
ージを寄せていただきました。

21年度もコロナ感染症の蔓延により、諸活動
を制限せざるを得ませんでした。21春季生活
闘争勝利北部地域総決起集会(3月29日)や最低
賃金改定キャンペーン行動(10月8日)、さらに
全国一斉労働相談実施に向けた地域へのチラシ
ポスティングを3回(20年12月、21年2月、6

月)と、各組合のご協力を得て取り組んでき
ました。また、辺野古新基地建設反対をはじ
め平和の問題についても連合沖縄の下、オー
ル沖縄会議に結集する各労組や仲間たちと連
帯して取り組んできました。旗びらきや研修
交流会、さらにメーデー北部地区大会等中止
せざるを得なかったものもありましたが、会
計決算を含め活動報告について全体の拍手で
承認されました。

第1号運動方針案、第2号予算案について
も「異議なし」で採決されました。今回は2
年に1度の役員改選があり、第3号議案とし
て役員選出の提案が北城議長からなされまし
た。三役・幹事・会計監査から6名の仲間が
替わることになりましたが、大きな拍手で新
たな体制を確立することができました。

最後に、決議・ス

ローガン・総会宣言
案を採択し、引き続
き議長に選出された
北城議長のガンバロ
ウ三唱で総会を締め
くくりました。参加
いただいた仲間のみ
なさん、どうもあり
がとうございました。



新役員です。よろしくお願い致します

議長	長	北城 睦美 (沖教組国頭支部)
事務局長	平良 哲康 (JP 労北部支部)	
幹事	大城 正悟 (フード・オリオン労)	
	親富祖忠佳 (私鉄・沖交労)	
	赤嶺 成美 (JA 労やんばる支部)	
	平安座 章 (沖教組国頭支部)	
	山内昌太郎 (労金労名護支部)	
	大田 朝彦 (JEC・セメント労)	
	諸見里朝太 (JP 労北部支部)	
会計監査	新里 航平 (労金労名護支部)	
	直山 彩香 (JEC・セメント労)	



新旧役員のみなさん

今回退任された役員のみなさん

事務局長	大兼久賢文 (JP 労北部支部)
事務局次長	平良哲康 (JP 労北部支部)
幹事	玉城伸子 (沖教組国頭支部)
	田島拓哉 (労金労名護支部)
	久貝和也 (JEC・セメント労)
	吉原涼平 (JP 労北部支部)
会計監査	上地峰人 (JEC・セメント労)

これまでのご尽力に対し
心から感謝いたします



<お知らせ>

2月24日(木)～25日(金)に「連合全国一斉集中労働相談ホットライン」が取り組まれます。その情宣のために、各地域協議会でチラシ入りティッシュポスティングを行うことになりました。

北部地協も地域を割り振って取り組みたいと思います。幹事組合およびこれまでご協力いただいている組合に声掛けをいたしますので、取り組みへご協力をよろしくお願いいたします。

(4面参照してください)

名護市長選挙へのご協力、どうもありがとうございました

労組政策推進会議は、今回の市長選挙において、辺野古新基地建設反対の立場を取り、稲嶺進元市長の政策を継承し再編交付金頼みではない名護市を創るために出馬した「岸本ようへい」氏を支持し取り組んできました。結果は残念でしたが、これからも安心・安全な暮らし、平和と命を守るために奮闘していきたいと思います。

